

## 千葉県の養鶏場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認

(今シーズン国内18例目)

<写真:農水省>

【発生農場】 令和8年1月27日 千葉県旭市 <うずら> 約10.8万羽

今年に入ってから、毎週、降雪があり、不安定な天候が続いております。ウイルスは湿気には弱いですが、乾燥には強く、また、強風により拡がる恐れがあるなど、継続発生への懸念材料があります。

### 鶏舎周辺にはウイルスが潜んでいることを前提にした対策を！

<※ 必ず実践をお願いします。>

○適切な車両消毒、手指消毒、衣服・長靴の交換

外来者も

○鶏舎ごとの専用長靴の使用

すべての出入口は スノコなどを準備

スノコなどで、専用長靴と外靴の動線とは、交差させない

(※鶏舎裏口からの糞や死体の搬出作業は、長靴の交換)

鶏舎内に、スノコ、専用長靴、消毒槽

○鶏舎ごとの使い捨て手袋の使用

そうでない場合は、手袋を定期的に交換し、洗浄・消毒

○鶏舎への塵埃(じんあい)侵入防止

習慣にしましょう

鶏舎周辺の石灰消毒<降雨のあと地面が乾いたら、再度散布>

鶏舎開口部のフィルター・不織布や細霧装置の設置<入気対策>

搬出口に覆い

R8.10 大規模農場では、塵埃対策義務化(前倒しを)

○鶏卵、鶏ふんの搬出口に覆い(シャッター、金網、柵など)<隙間対策>

(排水溝も金網などで覆う)

○野鳥や動物の侵入防止

壁、金網、ネットの破損修繕、鶏舎周辺の除草、  
害虫やねずみの駆除(特に糞尿検出農家は対策を徹底)など

壁、金網、ネットの破損修繕

○カラス・野鳥の誘引防止

ため池の忌避テープ張り、水抜き、野鳥が留まる樹木の除去、枝払い  
死鳥及び廃棄卵の適切な処理、飼料タンク下の飼料こぼれの速やかな清掃

早期発見・早期通報の徹底をお願いします

通報先は、岐阜県中央家畜保健衛生所

電話:058-201-0530 時間外・夜間・休日:090-7024-5269



県内での高病原性鳥インフルエンザ発生に伴い、消毒ポイントを設置しております。

感染の拡大を防止するため、制限区域内を通過する場合には、消毒ポイントで車両の消毒をお願いします。

(消毒ポイントの設置場所)

番号	名称	住所
1	関市消防団田原分団拠点車庫	関市西田原1175-3
2	中濃総合庁舎	美濃市生櫛1612-2
3	可茂総合庁舎	美濃加茂市古井町下古井2610-1
4	各務原浄化センター	各務原市前渡西町1521
5	JAぎふ春近カントリーエレベーター	岐阜市溝口111

2026.01.22 消毒ポイント一覧

